

清水庁舎整備等事業の変遷と中間報告

平成23年 東日本大震災の発生

平成23年度～平成25年度 震災を契機に現清水庁舎の業務継続や耐震性能について調査

平成28年度 清水庁舎移転案を含めた清水のまちづくり構想（明日の清水のまちづくり）を発表

平成29年度 新清水庁舎建設基本構想を策定

平成30年度 新清水庁舎建設基本計画を策定

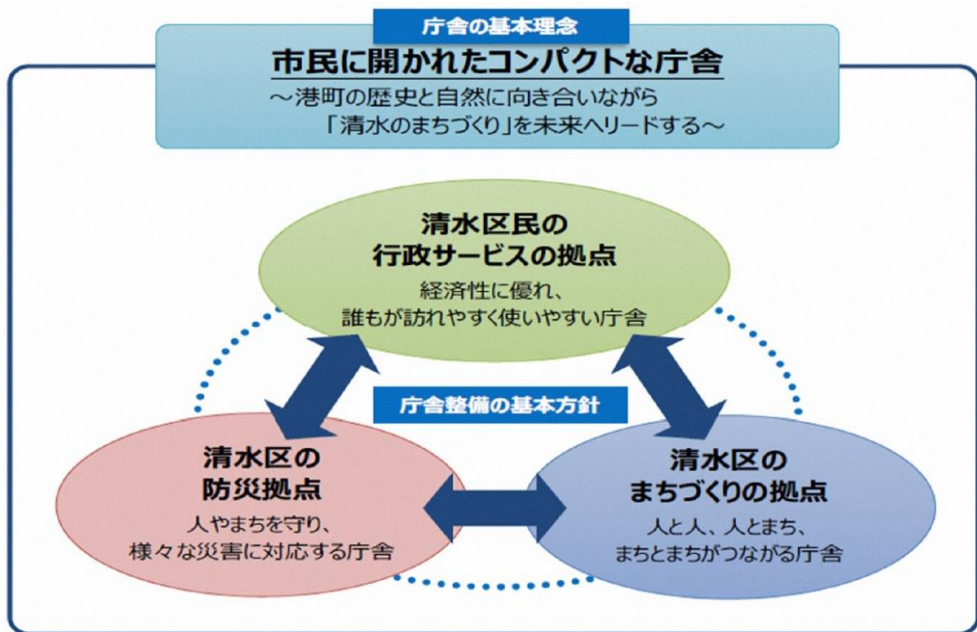
令和2年度 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の一時停止を決定

コロナ禍は地域社会に甚大な影響を与えるとともに、多くの社会課題を顕在化した。そのため、ICTの更なる進展が今後の行政サービスや庁舎機能のあり方に与える影響など、庁舎整備についても新たな課題への対応を踏まえた検討が必要となった。

令和3年度 現在、ポストコロナ時代の新しい清水庁舎のあり方を調査・研究中

★今ここ
R3中間報告
ポストコロナ時代に求められる庁舎機能

R3最終報告
新しい清水庁舎のあり方（見直しの方向性）



新清水庁舎建設基本構想(平成29年度策定)

令和4年度 現構想、現計画がどのように変わるか整理していく